

## 2025 年度「ひろしまコミュニティ基金」応募用紙\_様式 2

NPO 法人ひろしまインターネット美術館では、設立当初より、地元作家を中心に展覧会の紹介や作家の取材を通して、一貫して地域の美術振興と、平和の大切さを伝え、地域文化の振興に貢献してきました。

過去においては、広島市の文化教育振興を目的とした委託事業にも参画し、多くの介護施設において芸術文化振興も行っていました。

2025 年は年間を通して、広島県内で行われる美術展覧会や書道展覧会、工芸展覧会、写真展覧会、作家の個展などの幅広い芸術活動の事前告知を行い、告知した展覧会へ足を運び、現地取材をすることによって、展覧会の雰囲気や空気を画像や作品をネット上に公開することを通して、広島県の芸術文化振興に貢献しました。

過去においては公募展などの主催するなど、イベントもありましたが、現在は地道に「告知」「取材」「公開」「作家紹介」の一連の美術取材イベントを積み重ねることにより、より多くの作家の作風や、最新作、最新展覧会の趨勢を紹介しています。

また、ネット操作が不得手な年配の作家に、ネットで発表する機会を提供することにより、作家の個性や作風を紹介することで、地域のコミュニティーにおける芸術分野の指導者的な地位を後押しし、ローカルコミュニティーの活性化にも有効に役立ててもらっています。

運営している「ひろしまインターネット美術館」の昨年の公開実績は、収容作家ページの更新は年間 75 件、「展覧会の告知」は年間 48 件、展覧会レポートは年間 80 件、後援申請承認は年間 9 件。年間延べ約 2 万人のビジターと約 5 万ビューを誇り、ネット専門美術専門サイトとしては、類を見ないサイトに成長しています。

2025 年に派手なイベントは開催していませんが、ネット美術館としてはリアル美術とサイバー空間の橋渡しをするべく、展覧会の取材を地道に進め、より多くの方に広島の芸術、美術を知っていただく努力を継続しております。

ひろしまインターネット美術館



ひろしまインターネット美術館



展覧会告知

ひろしまインターネット美術館



展覧会

今後は地道に取材活動を継続しつつ、ネット上でのイベントや SNS との連携、若手作家の発掘に力を入れていきたいと考えています。